

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める提出期限の2週間前

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、休暇を除く提出期限の10業務日前

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
10月6日	2021年10月31日 (特定研究) 2021年12月12日 (一般研究・若手研究)	Web申請	喫煙科学研究財団 2022年度 助成研究	公益財団法人 喫煙科学研究財団 事務局 〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-7 TEL:03-5549-4536 FAX:03-3582-1553 E-mail:office@srf.or.jp	・2022年度特定研究テーマ「物質と影響と喫煙行動から見た加熱式たばこの解析」 ・喫煙等に関する独創性が高く学術上の意義が大きい科学調査研究を対象とします。(加熱式たばこ等に関する研究も含まれます。) 若手研究では特にチャレンジ性の高い研究課題を歓迎します。	<一般研究・特定研究> 代表研究者として応募できる方は、大学、研究所および病院等に所属する研究者とします。大学院生、学生、企業に所属する研究者は共同研究者として助成研究に参加することはできませんが、代表研究者としての応募はできません。 また、2021年度に当財団からの一般研究助成を受け、2021年が助成最終年度(予定)となる代表研究者の方は、2022年度の一般研究への応募はできません。但し、特定研究への応募は可能です。  <若手研究> 2022年4月1日現在において44歳以下で、大学、研究所および病院等に所属する研究者が一人で研究を行うこととします。大学院生、学生、企業に所属する研究者は応募できません。 なお、一般研究と同時応募はできません。	<一般研究・特定研究> 200万円/年。ただし評価によっては、増額または減額となる場合があります。 <若手研究> 50万円/年。ただし評価によっては、3年目は100万円に増額する場合があります。	3~5年間(一般・特定) 3年間(若手)
10月6日	2021年10月25日 ~11月25日(必着)	郵送	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団 2022年度研究助成募集要項	公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団 〒106-0032 東京都港区六本木7-15-14 塩業ビル3階 Tel: 03-3497-5711 URL: https://www.saltscience.or.jp	助成の対象 1) 一般公募研究 助成期間:2022年4月1日から2023年3月31日(1年間) 理工学、医学及び食品科学の3分野で募集します。 財団が応募を期待する助成対象課題を別紙1に示します。 2) プロジェクト研究 助成期間:2022年4月1日から2025年3月31日(3年間) 医学分野で募集します。 課題名を「適切な塩分摂取で挑む超高齢社会」とし、詳細を別紙2に示します	・日本国内の大学、公的研究機関等で研究に携わる人(学生・研究生等を除きます) 特に、若手研究者の積極的な応募を期待します。 ・財団からの助成回数に制限はありません。 ・一般公募研究の助成を2019年度から3年間連続して受けた方は、一般公募研究への応募はできません。	1) 一般公募研究 理工学、医学及び食品科学の3分野合計で43件程度。 120万円まで/件 2) プロジェクト研究 医学分野:5件程度。 1年あたり100~200万円/件。	2022年4月1日~ 2025年3月31日 (3年間)
10月6日	2021年11月10日 ~11月30日(締切日消印有効)	Web登録および郵送	公益財団法人市村清 新技術財団 第31回(令和4年度) 植物研究助成	公益財団法人 市村清新技術財団 〒143-0021 東京都大田区北馬込1-26-10 電話 (03)3775-2021(代) FAX (03)3775-2020 HP:https://www.sgkz.or.jp/	(ア)植物研究園(静岡県熱海市)を利活用し、工学的手法を用いた植物の生態研究 当財団の植物研究園および伊豆半島、函南原生林等の周辺地域の菌類・植物の生態研究を目的としたものとします。 (イ)植物の生態研究に必要な計測技術の開発と研究 植物の生態を工学的に測定する計測技術の開発を目的とした研究で、実用化が可能なものとします。研究対象地域は限定しません。 (ウ)植物機能の利用によるみどりの回復、植物多様性の保全・再生、省資源に関する研究 持続可能なみどりの回復・再生、植物生態系の改善・回復・保全、植物を利用した省エネ・省資源対策を目的とした研究とします。研究対象地域は限定しません。	大学の研究者または「公的研究機関」(*)に所属する常勤の研究者とします。 なお、代表研究者は、研究の取りまとめを行い、研究助成金の管理および報告事務等を含めて研究計画の推進に責任をもちうる者となります。  申請されたテーマに関し、国や他の助成機関から助成を受けている場合は助成対象外とします。(**)  (*)「公的研究機関」とは文部科学省の科学研究費の申請資格のある機関をいいます。 (**)重複する研究内容に対して他機関に助成を申請中の場合には申請は可能です。但し採択が決定した時点でいずれの助成を受けるか判断いただき他機関の助成を受ける場合には辞退していただきます。	150万円まで/件	2022年4月1日~ 2023年3月31日 (1年間)
10月6日	2021年11月15日 正午(必着)	メール	第39回「とやま賞」 候補者推薦	富山県、公益財団法人富山県ひとづくり財団 〒930-0018 富山県富山市千歳町1-5-1 富山県教育記念館2F 電話番号: 076-444-2000 E-mail: tovama-award@t-hito.or.jp	学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツ等の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人または団体	学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツ等の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人または団体で、以下の条件を満たすもの。 (1) 富山県出身または富山県内在住の者 (2) 45歳以下であること(令和4年4月1日現在)。ただし学術研究部門人文社会科学分野についてのみこの限りではありません。 (3) 大学・研究機関等に所属する者にあつては、准教授相当クラスまでの者であること。	受賞者に奨励金 100万円	推薦要領を参照のこと

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)  
 ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
 ②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
 ③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
10月6日	2021年11月20日	Web申請	公益財団法人渡邊財団 ◇第28回磁気健康科学 研究助成 ◇30周年記念特別研 究助成2021	公益財団法人渡邊財団 事務局 〒810-0001 福岡県福岡市中央 区天神1-13-17 TEL:(092)724-3605 FAX:(092) 724-3690 E-Mail: info@watanabe-zaidan.or.jp	・磁気健康科学に関する基礎研究(テーマ 自由) ・磁気健康科学に関する応用研究(テーマ 自由)  ・磁気健康科学に関するテーマ指定研究 (1)ヒト及び動物レベルでの磁場作用のメ カニズムの解明 (2)免疫系と磁場との関連 (3)循環系と磁場との関連 (4)神経系と磁場との関連 (5)血流と磁場との関連 ※「岡井治 特別研究助成」は、基礎・応用・ テーマ指定研究の中から「神経に対する磁 場作用」「磁気刺激による医療応用」に関 連した研究が優遇されます。  【30周年】上記との相違点 ◎磁気健康科学に対する将来貢献度が高 く、実社会との関連性がある上記の研究。	大学・大学院(高等専門学校等の教育 機関を含む)または研究機関等に属す る者。 ※前年度助成金受領者(前年度共同研 究者含む)及び当財団理事、評議員、選 考委員は除く。 ※特に若い研究者の方々に研究代表 者として応募されることを推奨いたしま す。また、磁気以外の他分野でご活躍さ れ、生体磁気研究に初めて挑戦される 方も歓迎いたします。	第28回研究助成: 約1,000万円(採 用件数未定) 第3回岡井治特別 研究助成:100万 円以内(採用件数 1件) 30周年:500万円 (採用件数1件)	<磁気健康>2022 年4月1日から1 年間 <30周年>2022 年4月1日から3 年間
10月6日	2021年11月30日 20:00	メール	公益社団法人日本農 芸化学会 第19回農芸化学研究 企画賞	公益社団法人日本農芸化学会 事務局 〒113-0032 東京都文京区弥生2- 4-16 学会センタービル2F TEL:03-3815-1907	【農芸化学領域に関する企画】 本賞は、従来のような研究成果に対する賞 ではなく、実学である農芸化学分野らしい 優れた研究企画に対するユニークな賞で す。学術研究の産業化支援や農芸化学の さらなる発展を目指すことを目的としてお ります。農芸化学の特徴を活かした研究領域 で、萌芽的研究および産業化を模索する比 較的早期の研究の企画を対象とします。	国公立大学・私立大学・高等専門学校の 教職員、国立研究開発法人研究所等 の公的な非営利研究機関に在籍する職 員・研究者で、本会会員であること。	200万円/件	2022年4月1日～ 2024年3月31日 (2年間)
10月6日	2021年12月13日 まで	Web申請	第1回 羽ばたく女性 研究者賞(マリア・ス クウォドフスカ=キュ リー賞) 応	・主催：国立研究開発法人科学 技術振興機構(JST)、駐日ポー ランド共和国大使館  ・協賛：日本電子株式会社 (JEOL)、ポーランド科学アカデミー (Polish Academy of Sciences)  問い合わせ先(事務局) 国立研究開発法人科学技術振興 機構(JST) 科学技術イノベーション人材育成 部ダイバーシティ推進室 〒102-8666 東京都千代田区四番 町5番地3 担当：加藤、中島、松本 E-mail: diversity@jst.go.jp	・科学技術に関連する幅広い研究分野を対 象。 ・大学や研究所の基礎研究部門だけでなく、 企業における開発プロジェクトをはじめ とするエンジニアリング、製品開発、及び多 人数が関わった研究開発など、広い分野 からの応募を歓迎いたします。	・自薦・他薦とも可能。他薦の場合は、 女性研究者本人の了承が必要。  2022年4月1日時点で博士学位取得 後5年程度まで※の女性研究者(ポスト ドクを含む。)、 大学院生(博士後期課程)、及びこれら に相当する者  ※ライフイベント等による研究活動休止 期間を勘案する。  ・国籍：日本国籍、居所：不問	・最優秀賞(1名) - JSTから賞状・ 賞牌、副賞としてJ EOLから賞金50 万円 - 駐日ポーランド 共和国大使館・ ポーランド科学ア カデミーより、ポー ランドの研究機関 への渡航・ 滞在費を支弁(2 週間程度。渡航は 2022年秋を想 定)。 ・奨励賞(2名) - JSTから賞状・ 賞牌、副賞としてJ EOLから賞金各2 5万円	
10月6日	2021年11月末日 (消印有効)	郵送	公益財団法人SBS 鎌田財団 2021 年度 物流研究助成	公益財団法人 SBS鎌田財団 物 流研究助成 事務局 〒130-0012 東京都墨田区太平4 -1-3 オリナスタワー10F  TEL:03-3829-2367 HP:https://www.sbs- kamatazaidan.or.jp/skzd/furtheran ce/	物流の振興・発展に資する ①学術研究 ② 研究集会、シンポジウム、セミナー 等の開催を対象とします。  ※ 学術研究のテーマの例としては、物流 の効率化を進める取り組み・貨物 輸送の安全向上を図る取り組み・物流の仕 組みの改善を通じて地球環境 負荷の低減(CO2 排出の削減)を図る取 組み等が挙げられます。	大学・大学院・その他研究機関に在籍 し、物流分野に係る研究活動に従事す る 個人または団体を対象とします。	限度額50万円/ 件、総額300万円	2022年4月～ 2023年3月(1年 間)



# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める提出期限の2週間前

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、休暇を除く提出期限の10業務日前

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
9月22日	2021年10月22日 (消印有効)	郵送	公益財団法人 小林財団 第10回(令和3年度) 研究助成	公益財団法人小林財団 助成事業担当:小椋 〒106-0032 東京都港区六本木1- 7-27 全特六本木ビル East 5 階 電話03-5575-7525 URL: <a href="http://www.kisf.or.jp/">http://www.kisf.or.jp/</a>	医学、薬学、生命科学及び食品化学に関 連する諸分野の研究  【例示】 ①免疫、アレルギー疾患の予防に関する 研究 ②漢方や生薬にかかる研究(有用性、素 材、成分、栽培) ③天然物あるいはその抽出物の生理活性 に関する研究 ④醗酵技術やその醗酵産物の有用性や 成分の研究 ⑤機能性食品に関する研究	日本の大学、又は研究機関に常勤で在 職し、研究活動に従事している助教以 上を代表研究 者とし、共同研究者又は研究協力者に は、アジア諸国からの若手研究者が含 まれる研究体 制を歓迎します。 なお、科研費等で大型の研究費(単年 度:1,000万円以上)を取得され ている方(研究代表者)におかれまして は、当研究助成への申請をご遠慮いた だきたいと 存じます。	1件当たり300万 円~800万円 (予定件数20件 ~35件)	2022年1月1日 から2~3年間
9月22日	2021年10月31日 (必着)	メール	第28回うま味研究会 助成	うまみ研究会 〒104-0032東京都中央区八丁堀3 丁目11番8号 ニチト八丁堀ビル3 階 Tel: 03-5244-9466 Fax: 03-3551-4371  e-mail: <a href="mailto:umami@srut.org">umami@srut.org</a>	下記の4分野で募集(いずれか1つお選びく ださい) ・うま味に関する基礎研究(生理学、分子生 物学、神経科学など) ・うま味に関する応用研究(栄養学、食品科 学など) ・テーマ特定助成1:「うま味物質の減塩へ の貢献の本質に関する科学的研究」 ・テーマ特定助成2:「ヒトの母乳には他の 動物より遊離グルタミン酸が多く含まれるこ との意義の解明に寄与する研究」	本国内の大学・大学院大学あるいはそ れと同等の研究機関に所属する研究 者。 学部生・大学院生の場合は、事前に指 導教員と事務局にご相談いただき、指 導教員名も併記の上 ご応募ください。	100万円程度/件	2022年1月1日 から2年間
9月22日	2021年11月16日 12:00(正午)	Web申請	第15回「資生堂 女 性研究者サイエンス グラント」	株式会社 資生堂 資生堂 女性研究者サイエンスグラ ント事務局 <a href="mailto:grant_iimukyoku@to.shiseido.co.jp">grant_iimukyoku@to.shiseido.co.jp</a> TEL 052-833-5199 FAX 052- 834-2961 E-mail: <a href="mailto:office@ea-fujizaidan.or.jp">office@ea-fujizaidan.or.jp</a> URL: <a href="http://www.fujizaidan.or.jp">http://www.fujizaidan.or.jp</a>	自然科学分野(理工科学分野、生命科学 分野いずれも応募いただけます) ※美容・健康領域やそれらの領域へ発展 の可能性のある分野の応募を歓迎します	助成対象期間中に大学あるいは企業以 外の研究機関(いずれも所在地が日本) で自然科学分野の研究に従事する女性 研究者。 ※年齢、国籍は問いません。 ※推薦者不要。自由応募による完全公 募制。 ※応募時すでに指導的役割を担われて いる研究者(教授など)、学生(大学院生 など)は除きます。	100万円/件	2022年6月1日~ 2023年5月31日 (1年間)
9月22日	2021年 11月1日~12月15 日(必着)	郵送	公益財団法人エリザ ベス・アーノルド富士 財団 令和4年度 学術研 究助成	公益財団法人エリザベス・アーノル ド富士財団 事務局 〒467-0064 名古屋市瑞穂区彌富 通一丁目21番地 TEL 052-833-5199 FAX 052- 834-2961 E-mail: <a href="mailto:office@ea-fujizaidan.or.jp">office@ea-fujizaidan.or.jp</a> URL: <a href="http://www.fujizaidan.or.jp">http://www.fujizaidan.or.jp</a>	次に指定する3の研究分野で主に食品科 学の研究に関する研究者及び研究機関を 対象とします。 (1)米、麦等に関する研究 (2)米、麦等を原料とする食品の生産・加 工・流通・生理的機能性等に関する研究 (3)米、麦等を原料とする食品製造におけ る技術の向上発展に関する研究 (4)米、麦等を原料とする食品製造におけ る機械の向上進歩に関する研究 ※但し、嗜好品(酒等)は除きます。	①学術研究助成 所属研究機関(大学、学部、研究科、 研究所等)の長の推薦が得られている こととします。但し、申請者本人以外の 推薦が必要です。 ②学術研究特別助成 学術研究助成者の中から特に成績が優 秀な方に上記研究助成金の交付に加 え、特別に交付します。 ③舟橋重明記念奨励助成 フジパン株式会社(現 フジパングル ブ本社株式会社)代表取締役社長 故舟 橋重明氏の功績を記念し、上記応募者 の中より次の要件を満たす研究者1名 に、上記研究助成金の交付に加え、奨 励助成金を交付します。 ① 研究内容が優れ、かつ、斬新で3の 研究分野において将来性が見込まれる こととします。 ② 42歳以下の研究者を対象とします。 (令和4年4月1日現在)	①50-100万円/件 ②最高100万円 ③100万円	令和4年8月1 日(月)~令和5 年7月31日 (月)

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める提出期限の2週間前

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、休暇を除く提出期限の10業務日前

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
	2021年10月29日 (必着)	HP経由ま たはメール または郵送	2021年度 痛風・尿酸研究助成金	公益財団法人 痛風・尿酸財団 〒105-0003 東京都港区西新橋1- 11-5 西新橋福徳ビル3階 TEL:03-3597-9394 FAX:03-3593-8303 <a href="https://www.tufu.or.jp/medical/su&lt;br/&gt;bsidy/">https://www.tufu.or.jp/medical/su bsidy/</a>	痛風・尿酸・核酸代謝に関する研究で、その研究成果が疾患および病態の成因と治療・予防に有用な影響を与えると期待されるもの。個人、グループは問わない。  前年度に助成を受けた研究の継続応募も可能であるが、明確な成果が得られたものに限る。  応募時点で、同じテーマについて他の財団等から研究助成を受けていないものを対象とする。科研費等の競争的研究資金を獲得している場合は明記すること。  優れた研究業績に基づく優れた研究計画に対して「痛風・尿酸財団賞」が授与されることがある。	左記【対象事業】に記載を参照のこと	総額600万円 (対象:複数案件)	記載なし (2023年4月未 までに成果等報告 あり)
9月22日	2021年10月31日 (必着)	郵送	2021年度「小貫英教育賞」及び懸賞論文	〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行 個人資産受託 業務部 公益信託グループ 小貫英教育学研究助成記念基金 申請口 TEL:03-5232-8910(受付:平日 9 時~17時) FAX:03-5232-8919 <a href="https://www.smtb.jp/-&lt;br/&gt;/media/tb/personal/entrustment/&lt;br/&gt;public/example/pdf/OnukihideKyo&lt;br/&gt;uikugaku_a.pdf">https://www.smtb.jp/- /media/tb/personal/entrustment/ public/example/pdf/OnukihideKyo uikugaku_a.pdf</a>	(1) 研究論文(小貫英教育賞) 教育学分野におけるオリジナリティーを持った新規の研究で、学位(博士)論文または学位(博士)論文を構成する研究として進めているもの。  (2) 懸賞論文:「教科内容の専門力の高い教師になるには(内容に則したサブタイトルをつけて下さい)」	教育学・心理学を研究対象とする大学院・大学・短大・高専の教授・准教授・講師・助教・助手・大学院生で又は研究機関の研究員・研究生(2021年12月末日現在40歳以下の研究者)	(1)40万円/一編  (2)最優秀論文(1編)10万円 優秀論文(1編)<学部在學生>5万円 優秀論文(1編)<学部卒業生等>5万円	-
9月22日	2021年10月29日	メール	日米科学技術協力事業「脳研究」分野における2022年度各種事業の再募集	日米科学技術協力事業「脳研究」 分野代表者 大学共同利用機関法人自然科学 研究機構 問合せ先:自然科学研究機構岡崎 統合事務センター 総務部国際研 究協力課 国際係 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺 町字西郷中38番地 TEL:0564-55-7137、FAX:0564- 55-7119 E-mail:japan-us-brcp@orion.ac.jp	(1) 共同研究者派遣 (2) グループ共同研究 (3) トレーニングコース派遣	(1) 国・公・私立大学及び関連する研究機関において研究に従事する若手研究者(文部科学省科学研究費助成事業の応募資格があり、2021年9月3日現在、博士の学位取得後10年以内の者)(2011年9月4日以降に学位を取得した者)又は、日本国内の大学院博士後期課程に在籍する者  (2) 国・公・私立大学及び関連する研究機関において研究に従事する者(科学研究費助成事業の応募資格のある者)、分担者については学生も可。  (4) 日本国内の大学院博士後期課程に在籍する者	各事業によります ので募集要項をご 確認ください。	各事業の募集要 項をご確認ください。
9月22日	2021年10月29日 必着	メール	2021年度 iPSアカデミアジャ パン研究助成	iPS アカデミアジャパン株式会社 研究助成事務局 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学国際科学イノベーション 棟東館 207 Mail:iousei@ips-ac.co.jp TEL:075-754-0625	iPS細胞分野(iPS細胞技術及びその応用技術)における日本国内での基礎研究及び応用研究	i) 国内の大学又は公的な試験研究機関に所属し、対象研究分野の研究開発に従事している者 ii) ①1981年(昭和56年)4月2日以降に出生した者(外国籍も可)※または、 ②学位取得後5年未満かつ45歳未満(2021年4月1日現在)(外国籍も可) ※ ※ただし、産前・産後の休暇、育児休業を取得した者は、その累計取得期間を各応募資格年齢または「学位取得後5年」に加算した数値を応募資格とすることが出来る。	200万円/件	記載なし(助成 金の使用期間は 受領後より2022 年12月まで)

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)  
 ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
 ②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
 ③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
9月22日	2022年1月31日 (消印有効)	メールまたは郵送	<b>第15回マンダム動物実験代替法国際研究助成金</b>	<a href="http://www.jasaae.org">日本動物実験代替法学会</a> 〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 ユニゾ 小石川アーバン4階 一般社団法人 学会支援機構内 日本動物実験代替法学会事務局 (事務担当:柴田) TEL 03-5981-6011 FAX 03-5981-6012 MAIL:jsaae@asas-mail.jp	動物実験代替法に関する研究 1.化粧品分野に関する研究 2.その他の分野に関する研究 3Rs (Replacement, Reduction, Refinement)の考えに沿っていること。特にReplacementに着目した研究テーマであることが望ましい(助成金にて動物実験を一切行わない)。化粧品分野に関する研究およびその他の分野に関する研究の分野ごとに審査する。	国公立私立大学、国立または非営利事業財団等の研究機関において、左記の研究内容に従事する研究者で、アジアを中心とした全世界の国公立私立大学および国立または非営利事業財団等の研究機関において、以下に記す研究内容に従事する研究者。当会会員でなくとも応募は可能。 なお、採択された場合は、入会が助成の条件となる(外国籍者はこの限りではない)。	50~200万円/件 (総額300万円)	2022/4/1~ 2023/3/31の1年間
9月8日	2021年10月21日 消印有効	郵送	<b>公益財団法人ダイオーズ記念財団助成金</b>	<a href="http://www.daihs.or.jp">公益財団法人ダイオーズ記念財団事務局</a> 高田 不二彦 東京都荒川区南千住1-13-13 info@daihs-zaidan.or.jp	(1)職場で働く人々の利便性と快適性を高めるため、その労働環境全般における研究および改善上の活動 (2)労働基準法、労働安全衛生法、職業安定法、職業能力開発促進法および労働者派遣法等に関する調査研究および改善上の活動 (3)評価、処遇制度、人材育成等の制度、教育に関する研究および改善上の活動 (4)快適、健康を維持、向上するための室内環境における研究および改善上の活動 (5)知的創造性等に着目したオフィス空間デザインの研究および改善上の活動	(1)団体の場合は団体の研究、活動の場が日本国内であること (2)個人の場合は東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県内に居住し、今後も居住する見込みであること又は、研究・活動の場が東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県内であること (3)団体の場合は一定の規約を有し、活動歴が3年以上あること (4)個人・団体とも助成金の対象となる事業を完遂する見込みがあること (5)個人・団体とも事業の会計・経理が明確であること	100万円以内/件	2022年1月1日 ~12月31日の1年
9月8日	2021年10月29日 16時まで	Web申請	<b>公益財団法人野田産業科学研究所</b> <b>2021年度野田産研研究助成</b> ①研究助成 ②奨励研究助成	<a href="http://www.nisr.or.jp">公益財団法人野田産業科学研究所事務局</a> 〒278-0037 千葉県野田市野田338 キョウコマン中央研究所内 Tel:04-7123-5975; Fax:04-7123-5953 E-mail: grant01[at]nisr.or.jp <a href="https://www.nisr.or.jp/">https://www.nisr.or.jp/</a>	①研究助成 「主として発酵化学を基盤とする産業に寄与することを目的とする応用生命科学研究」とします。ここでいう「発酵化学を基盤とする産業」とは、主として応用微生物学(ここでいう「微生物」には動植物の培養細胞を含む)の領域を基盤とする食品、医薬品、工業製品等の生産等の分野を指します。 ②奨励研究助成 若手研究者の支援を目的とし、研究者の年齢が2022年4月1日現在において40歳以下とします。研究領域は研究助成と同様です。 ③研究助成(持続可能分野) 「持続可能な社会構築に貢献する微生物研究」に対し助成を行います。国連の定めたSDGs(持続可能な開発目標)実現に貢献する研究のうち、主として応用微生物学の領域を基盤として、環境浄化、バイオマス活用、バイオ化成品等の生産等に関連する研究を指します。 創立80周年記念事業として実施し、募集は2022年度から2024年度までとなります。	・日本国内の大学、公的研究機関およびこれに準じる研究機関に属する研究者 ・助成金の管理及び助成終了後の報告を確実に行っていただけること ・上司の推薦が必要	①200万円/件 ②100万円/件 ③200万円/件	2022年4月より 2023年3月(1年間)
9月8日	2021年10月20日 18時まで	Web申請	<b>【リバネス研究費】</b> <b>第54回リバネス研究費 incu・be賞</b>	<b>リバネス研究費</b> <a href="https://r.ine.st/2021/54.incube/">https://r.ine.st/2021/54.incube/</a>	大学生・大学院生が自ら取組むあらゆる研究 20歳以上の大学生・大学院生の皆さんによる“自分が推進したい研究”を募集します。研究分野は問いません。研究室で実施していないテーマでも申請できます。	・大学生・大学院生 ・海外に留学中の方でも申請可能	上限50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」



# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める提出期限の2週間前

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、休暇を除く提出期限の10業務日前

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
9月8日	2021年10月31日 18時まで	Web申請	【リバネス研究費】 日本ハム賞	リバネス研究費 <a href="https://r.lne.st/2021/54_nipponham/">https://r.lne.st/2021/54_nipponham/</a>	食の未来につながる研究  以下のような観点での提案をお待ちしています。 【食消費】ニューノーマル時代の食卓やスマートキッチン、AI活用など 【食料生産】代替たんぱく質、循環農業、GHG削減など 【食と健康】メンタルヘルス、生活習慣病の改善、高齢化社会に対応する機能性素材など 【動物の健康】疾病対策、健康評価技術など	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」
9月8日	2021年10月31日 18時まで	Web申請	【リバネス研究費】 第54回リバネス研究費 創薬-サイエンスブリッジ賞	リバネス研究費 <a href="https://r.lne.st/2021/54_inest/">https://r.lne.st/2021/54_inest/</a>	理系の全分野  創薬は医学、薬学以外の研究領域のサイエンスを取り込み急速に進歩しています。今回は、医学、薬学以外の研究領域を中心に、幅広い分野から薬作りを加速させようとする研究の提案をお待ちしています。例えば、新規の生命現象はもちろん、合成生物学、タンパク質工学、材料工学、情報科学、細胞や液体の成分の測定・分析技術など。RNA創薬、ゲノム編集、タンパク質分解誘導剤、ドラッグデリバリーシステムなどの注目が集まる領域の可能性を広げるような基礎研究も歓迎します。	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	上限50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」
9月8日	2021年10月31日 18時まで	Web申請	【リバネス研究費】 第54回リバネス研究費 プランテックス先端植物研究賞	リバネス研究費 <a href="https://r.lne.st/2021/54_plantx/">https://r.lne.st/2021/54_plantx/</a>	植物科学分野に関するあらゆる研究  植物の新しい可能性を引き出すことを目指す先進的な研究テーマを幅広く募集します。育種、機能成分強化、生産性向上など、植物工場の用途拡大や価値向上に繋がる研究テーマを特に歓迎します。栽培装置や試験手法の技術開発に繋がるような研究も対象とします。	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」
9月8日	2021年10月31日 18時まで	Web申請	【リバネス研究費】 第54回リバネス研究費 東洋紡 高分子科学賞	リバネス研究費 <a href="https://r.lne.st/2021/54_toyobo/">https://r.lne.st/2021/54_toyobo/</a>	高分子材料の基礎的、汎用的な研究  高分子材料に関する幅広い“科学”研究を募集します。キーワードとして、有機合成、重合反応、有機・無機化学、材料工学、熱力学、相平衡、組織形成、電気化学、表面・界面化学などが挙げられますが、これに限られません。幅広く、高分子材料に関する基礎的または汎用的な研究を対象としています。	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
9月8日	2021年11月30日 18時まで	Web申請	<b>【リバネス研究費】 L-RAD賞</b>	<a href="https://r.ine.st/2021/54-lrad/">リバネス研究費 https://r.ine.st/2021/54-lrad/</a>	自然科学、社会科学、人文科学の研究、開発、調査全般 公募型の競争資金への申請に通らなかった研究アイデアをはじめ、産業応用の可能性があるものの提案する先がない、あらゆる「未活用の研究アイデア」を募集します。 ※L-RAD賞は、通常の研究費とは異なり期間中にL-RADに登録された申請書の中から選定いたします。	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能 ※2021年9月1日より2021年11月30日までに、L-RADに新規登録された申請書	50万円/件	原則として「研究費支給から1年間」
9月8日	2021年11月30日 (必着)	Web申請および郵送	<b>公益財団法人 宇部興産学術振興財団 第62回学術奨励賞</b>	<a href="https://www.ube-ind.co.jp/ube_s_zaidan/index.html">公益財団法人宇部興産学術振興財団 事務局 〒755-8633 宇部市大字小串1978番地の96 宇部興産(株)宇部渉外部(秘書グループ)内 【TEL(0836)31-1115】 https://www.ube-ind.co.jp/ube_s_zaidan/index.html</a>	有機化学、無機化学、高分子化学、機械・計測制御・システム、電気・電子、医学を含む幅広い自然科学分野の優れた独創的研究をしている者であって、研究費が不足している者に対して奨励金「学術奨励賞」「渡辺記念特別奨励賞」を贈呈する。 なお、近い将来に成果が期待できる開発研究だけでなく、将来を支える基礎研究も大きな対象としております。	(1) 大学卒業後国内の大学並びに研究機関に常勤する研究者 (2) 応募にあたり所属する機関の長の推薦が必要です。 (3) 「学術奨励賞」推薦者の中から医学分野の若手研究者(原則として40歳以下)を対象とした「渡辺記念特別奨励賞」を選定させていただきます。	(1) 学術奨励賞 100万円/件 (2) 渡辺記念特別奨励賞 120万円/件	記載なし
8月25日	2021年11月1日	Web申請	<b>2021年度 野口遵研究助成金の募集</b>	<a href="https://www.noguchi.or.jp/">公益財団法人 野口研究所 研究助成金係 〒173-0003 東京都板橋区加賀1丁目9番7号 TEL 03-3961-3255 FAX 03-3964-4071 https://www.noguchi.or.jp/</a>	課題1:ライフサイエンスの進展に寄与する研究 ⇒疾患バイオロジーの探求、健康・医療に関する技術開発(医薬、診断、医用材料、医療機器など)、微生物・動植物を含めた生物機能解明、それを利用した産業応用に関する研究 課題2:エネルギー・資源・環境の革新に寄与する新材料や新プロセスに関する研究 ⇒持続可能な地球環境・人類社会の実現するためのカーボンニュートラル推進、省・創エネルギー、再生可能エネルギー利用およびエコシステムのための新素材開発、新プロセス開発、新分野・解析法など(電子材料や、電子デバイスなども含む)	①国内の大学またはこれに準ずる研究機関に勤務する研究者(常勤でなくても応募可) ②39歳以下(1981年11月1日以降に出生)の研究者 ③応募にあたり所属長の推薦を受けること	原則220万/件	2023年12月末日までに研究成果報告書及び要旨を提出すること。
8月25日	2021年10月31日 締切	Web申請	<b>令和4年度 花王科学奨励賞</b>	<a href="https://www.kao-foundation.or.jp/">公益財団法人 花王芸術・科学財団 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1丁目14番10号(花王ビル内) Tel:03-3660-7055 Fax:03-3660-7994 https://www.kao-foundation.or.jp/</a>	「表面の科学」の(化学・物理学分野)と(医学・生物学分野)の両分野を対象に募集を行いません。	国内の国公立の大学、または研究所等に所属する令和4年4月1日現在35歳以下の研究者。(例外として、36歳以上となる博士の学位を取得後4年以内の者を含む。)研究グループの一員である場合は主体的に研究している研究者に限ります。 なお、1研究施設(標準的には学部または研究所を1つの単位とします)からの応募は1件でお願い致します。 女性研究者と外国籍研究者の応募を歓迎します。	200万円/件	記載なし

# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)

①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**

②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**

③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
8月25日	2021年10月31日 (消印有効)	郵送	公益財団法人 平和中島財団 2022(令和4)年度国際学術共同研究助成	公益財団法人 平和中島平和財団 国際学術係 〒107-6033東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル33階 TEL 03-5570-5261 MAIL kenkuiyosei@hnf.jp <a href="http://hnf.jp/iousei/">http://hnf.jp/iousei/</a>	特に限定しないが、学際的な組織で行われるの研究が望ましい。	我が国の大学(含、大学院大学)・大学共同利用機関の研究者お飛び海外の大学・研究機関等の研究者からなる共同研究グループとする。	500万円以内/件	2022年4月～ 2023年3月
8月25日	2021年10月31日 締切	郵送	公益財団法人 園芸振興松島財団 第48回研究助成	公益財団法人園芸振興松島財団 事務局 〒104-0001 東京都中央区新富1-14-1 富倉ビル4階(一社)日本果樹種苗協会内 Tel:03-3523-1126 fax:03-3523-1168 E-mail:koma@kasuyuko.or.jp	1)わが国における青果物(花きを除き、イモ類は含む)の生産、流通および消費に関する研究活動で、2023年9月末日までに研究成果が期待されるものとする。その成果がわが国の生産、流通および消費の現場において、近い将来、利用され得るものとする。 2)助成は1)の研究活動に従事する個人またはグループとし、原則として1回に限る。また、同一個人あるいはグループの同一年度における応募は1件に限られる。 3)1)の活動を遂行するための費用の全部または一部を助成する。ただし、論文作成・投稿、学会参加の費用及び従事者に対する報酬は、助成の対象外である。アルバイト費用等はその限りでない。 4)同一活動に対する研究助成は原則として単年度限りとする。	記載なし	上限70万円/件	記載なし
7月28日	2021年12月31日 (消印有効)	郵送またはメール添付	公益財団法人 大下財団 2022年度研究助成	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園1-12-13大下産業株式会社内 公益財団法人 大下財団 吉島事務局長 電話 082-871-1111 メール info@osimo.or.jp	①「感染症媒介動物及び外来動物」国内発生した感染症および発生の危険性のある感染症を媒介する動物(節足動物に限る)に関する研究、並びに私たちの生活環境および生命を脅かす危険性のある外来動物(節足動物に限る)に関する研究 ②「生物機能の産業利用・工業化」生物機能を私達の生活環境の改善等に応用する研究	国内の大学または研究機関の研究者	100万円/1件	2022年4月1日～ 2023年3月31日 (1年間) ただし、申請により承認されれば6ヶ月の延長可能。
7月28日	2021年11月30日 必着	郵送およびメール添付	第30回(令和3年度)「日本農業研究所賞」受賞候補者推薦	公益財団法人 日本農業研究所 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番 29号 <a href="http://www.nohken.or.jp/">http://www.nohken.or.jp/</a> 電話:03-3262-6351	農業の発展のためになした学術研究上の顕著な貢献	農業に関する学術研究上顕著な業績をあげ、かつ農業の発達のため優れた業績をあげた者	100万円/1件	-



# 2021/10 研究助成公募情報

申請書学内提出期限等：(公印が必要なものに限る。その他は教員各位による対応。)  
 ①各種財団等の定める**提出期限の2週間前**  
 ②年末年始、長期休暇等が含まれる場合は、**休暇を除く提出期限の10業務日前**  
 ③詳細はメール添付の「2019/4/17付け『各種財団等の研究助成金』に関する手続について(通知)」をご確認ください。

HP掲載日	募集期間 (注:学内締切 ではありません)	申請形態	助成名	実施機関 (URL・問い合わせ先)	対象事業	応募資格	助成額	研究期間
7月28日	開催日: 2021年11月12日 応募締切: 2021年11月3日	Web申請およびメール添付	<b>【オンラインイベント】 ピッチイベント「Deep Tech Commercialization Pitch 2021」参加者 募集</b>	株式会社日本総合研究所 〒141-0022 東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング E-mail:200010- startup26@mliri.co.jp(高野) <a href="https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=38920">https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=38920</a>	・研究開発型スタートアップを目指す創業前チームが対象 (顧客の課題に対し各々が保有する研究開発技術を活用して競争優位を築くことが出来るような、ビジネスプランの策定方法を実践的に学ぶことを目的としたピッチイベント)	・起業していない個人、研究者又は研究チーム ・以下のような具体的な技術シーズを活用したビジネスモデルであること (技術シーズの例:ロボティクス、AI、エレクトロニクス、IoT、クリーンテクノロジー、素材、医療機器、ライフサイエンス、バイオテクノロジー技術、航空宇宙等) ※観客としての参加も可能です。	将来的な成長・活躍が期待できる最優秀チームには、NEDOが行うアクセラレーションプログラムNEDO Technology Commercialization Program(TCP)への参加権を授与	
7月13日	2021年10月31日 締切	Web申請	<b>公益財団法人 博報堂教育財団 第16回児童教育実践についての研究助成</b>	公益財団法人 博報堂教育財団 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2-3 日比谷国際ビル14階 TEL: 03-6206-6266 FAX: 03-6206-6582 <a href="https://www.hakuhodofoundation.or.jp">https://www.hakuhodofoundation.or.jp</a>	<b>【対象となる研究】</b> 子どもたちのあらゆる成長の礎となる「ことばの力」を育む研究や、児童教育実践の質を向上させる研究を助成します。 ※児童教育の対象は小・中学生とします。ただし、児童教育への反映が明確な場合に限る。幼児、高校生に関する研究も可とします ◎ 「ことばの力」を育む研究 ・ 国語・日本語教育の諸分野における研究 ・ あらゆる学びの場におけることばの教育に関する研究 ◎ 児童教育実践の質を向上させる研究 ・ 多様な場における教育実践の質を向上させる研究	・ 日本の学校・教育委員会に所属する教育実践に携わる方(例えば教諭、指導主事、相談員、特別支援教育の支援員等。) ・ 日本の大学・研究機関に所属する研究者(例えば准教授、講師、助教、博士課程の院生等。若手支援のため、教授やそれに相当する職は除く。)	・200万/件、1力年 ・300万/件、2力年	2022年4月1日から1年間または2年間